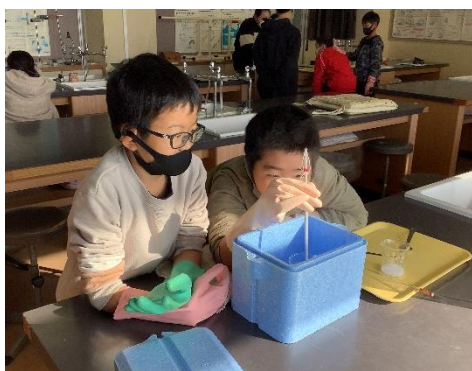
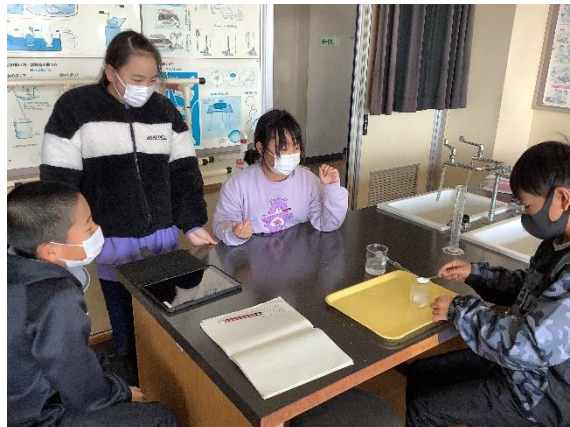




5年生 1月

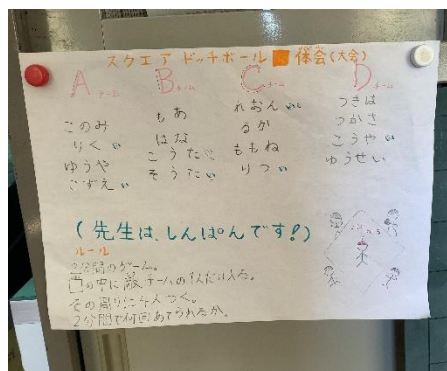


理科“もののとけ方”

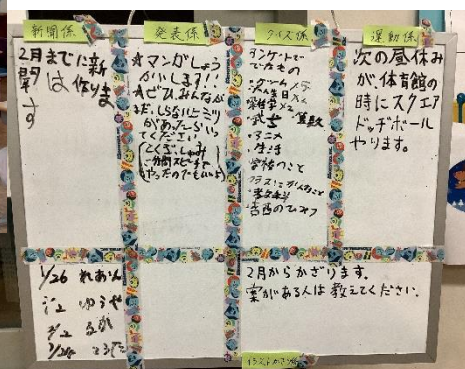


食塩とミョウバンを使った実験で、とける前と後の重さを比べたり、もののとける量の限度を調べたりしています。

問題を全体で共有し、予想を行い、計画を立てて実験し、結果をまとめ、考察する、という一連の流れで実験を進めてきました。実験を重ねていくと、自分たちの生活経験からだけでなく、前回の実験から考えて、予想をたてる姿を多く見るようになりました。正しい、正しくない、ではなく、自分の考えをもつ、ということをお大切にしていきたいと思います。



“係活動”



感染症対策で室内で過ごす時間が多くなったことをチャンスと捉え、子供たちは係活動に意欲的に取り組んでいます。「発表係で業間の時間使っていいですか。」「次の体育館利用の時に、運動係で活動したいです。」と、自分たちで考えた様々な企画を持ってきます。また、学年で決めなくてはいけないことがあったときには、自分たちで声を掛け合い、空き時間を使って話し合うなど、先の「5年生の近況」で述べた、「自分たちで創る」を自分たちで考え、一生懸命に体現しているな、と感じます。

